

日本リハビリテーション医学会以外の単位について

本学術集会では、以下の学会・単位の取得が可能です。詳細は各学会・団体のホームページなどでご確認ください。

I. 教育講演などの受講により単位取得可能な学会・団体について

1. 日本整形外科学会 教育研修講演 1講演：1単位（1,000円）

※現地参加・オンデマンド視聴いずれでも取得可能です。

一部の教育講演、海外招待講演、特別講演、ランチョンセミナーは、日本整形外科学会の教育研修講演に認定されています。3日間で最大21単位（そのうち、オンデマンド視聴は3日間で最大12単位）まで取得できます。単位取得可能な講演はS45～50でご確認ください。

なお、1時間（以上）の1講演が連続して2名以上の演者で行われる場合は、すべての演者の講演を聴講した場合に1単位取得できます。

【現地参加の場合】

(1) 事前申し込み

単位を取得するには、学術集会ホームページから参加登録を行い、参加登録システム内で単位申込・受講料の支払いを済ませる必要があります。

会場には現金による当日受付窓口はなく、すべて参加登録システム内のオンライン登録・オンライン決済となります。

(2) 講演会場での手続き

(2)-1 JOINTS アプリまたは Web サイト (<https://joints.joa.or.jp/>) で JOINTS にログインし、二次元コードを表示してください。

※事前に JOINTS にログインできることをお確かめのうえ、会場にお越しく下さい。

■ JOINTS に関するお問い合わせ先（ログインできない、二次元コード） ■

株式会社コンピュータムーブ お問い合わせ窓口（平日 9：00～17：00）

Tel. 050-1720-1595 E-mail: joints-support@move-net.jp

(2)-2 必ず会場・受講プログラムをご確認のうえ、講演開始10分前から開始10分後までに出席登録を行ってください。講演会場入口の二次元コードリーダーに二次元コードをかざし、PC画面上でご自身のお名前が表示されたことを確認いただくことで出席登録が可能です。

受講申込をされていても会場での出席登録が確認できない場合は単位が付与されませんのでご注意ください。

(3) 単位取得確認

学術集会終了から約1～2週間で、単位取得状況を確認いただけるようになります。

※参加登録システムと出席登録システムの情報は連動しておりませんため、単位申込をされていないプログラムでもエラーにならず出席登録ができてしまいます。単位申込と出席登録の両方が完了している方のみ単位が認定されますので、受講前に必ず会場・プログラムをお確かめください。単位申込・出席登録いずれかでも完了していない場合は単位付与されません。

※参加登録システムマイページの“日本整形外科学会 単位申込（現地参加用）”からの申込は、あくまでも6月12日～14日の現地開催に対する費用です。

お支払い済みで現地受講をしなかった場合でもオンデマンド配信での受講に振り替えられませんのでご注意ください。（オンデマンド単位申込期間：7月1日（火）～7月31日（木））

※取得単位は、専門医単位のうち、小さい方の分野番号に登録されるため、ご自身で希望する分野に振替が必要な場合がございます。

単位振替マニュアル (https://docs.google.com/document/d/1flYvpbehDRiQa63edCtW_WS-GT5gXLe-/edit?tab=t.0) をご確認ください。

【Web参加の場合】

ライブ配信はありません。オンデマンド視聴による単位取得は可能です。（一部講演除く）

参加登録システム内で“オンデマンド配信用”を選択し、単位申込・支払いを行ってください。

なお、お支払い済みで現地受講をしなかった場合でも、現地開催分の単位はオンデマンド配信での受講に振り替えられませんのでご注意ください。

詳細は学術集会ホームページにてご確認ください。

2. 日本手外科学会 専門医 1講演：1単位（1,000円）

※現地参加でのみ単位取得可能です。

一部の教育講演は日本手外科学会の教育研修講演として認定されています。

単位受付（ニューホール）にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申込みください。「受講証明書」をお渡ししますので、必要事項をご記入のうえ、講演終了後に上半分「受講証明書（日手会提出用）」を講演会場出口のスタッフにお渡しください。下半分「受講証明書（受講者控え）」は各自で保管してください。対象セッションは以下の表をご確認ください。

■ 6月12日（木）

時間	会場	セッション名	演題名	演者
9：40～10：40	第4会場 (Room A)	教育講演 09	末梢神経の再生医療	池口 良輔 (京都大学医学部附属病院 リハビリテーション科)
17：10～18：10	第12会場 (アネックスホール2)	教育講演 29	上下肢の画像診断における撮り方・診かたの基本	馬庭 壯吉 (島根大学医学部 リハビリ テーション医学)

■ 6月14日（土）

時間	会場	セッション名	演題名	演者
8:30～9:30	第14会場 (Room 510)	教育講演 83	苦手を克服！上肢装具療法入門	山口 朋子 (福井大学医学部 地域高度医療推進講座)
13:15～14:15	第9会場 (Room C-1)	教育講演 71	音楽家医学とリハビリテーション治療	酒井 直隆 (医療法人社団アーツメディック さかい整形外科)
14:25～15:25	第11会場 (アネックスホール1)	教育講演 77	リウマチ手外科のリハビリテーション治療	秋田 鐘弼 (大阪南医療センター 整形外科)
16:45～17:45	第14会場 (Room 510)	教育講演 89	義手・義足入門ーリハビリテーション科医の基本スキルー	大串 幹 (兵庫県立リハビリテーション中央病院 リハビリテーション科)

3. 日本リウマチ財団 教育研修単位 1講演：1単位（1,000円）

（リウマチ財団登録医・リウマチケア看護師・リウマチ財団登録薬剤師・リウマチ財団登録理学・作業療法士）

※現地参加でのみ単位取得可能です。

一部の教育講演は日本リウマチ財団の教育研修講演として認定されています。

単位受付（ニューホール）にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、単位取得証明書を添えてお申込みください。「単位取得証明書」をお渡ししますので、氏名・勤務先（専門職はカリキュラムコード）を記入のうえ新規登録・更新申請時まで各自で保管してください。

※単位取得証明書の再発行はいたしません。

※登録・更新などの詳細は日本リウマチ財団へお問い合わせください。

対象セッションは以下の表をご確認ください。

■ 6月12日（木） ※本セッションは登録医の単位は取得できません。

【カリキュラムコード】 看護師 2-1・2-2・2-3 / 薬剤師 2-1・2-2・3-1 / 理学・作業療法士 2-1・2-2・2-3

時間	会場	セッション名	演題名	演者
8:30～9:30	第4会場 (Room A)	教育講演 08	高齢社会の運動器リハビリテーション	高橋 謙治 (京都府立医科大学大学院医学研究科 運動器機能再生外科学)

■ 6月13日（金）

【カリキュラムコード】 看護師 1-2・2-2 / 薬剤師 1-2・2-1 / 理学・作業療法士 1-2・2-3

時間	会場	セッション名	演題名	演者
10:50～11:50	第7会場 (Room B-2)	教育講演 41	オンライン患者教育を活用した関節リウマチのリハビリテーション診療	三浦 靖史 (神戸大学大学院保健学研究科 リハビリテーション領域)

■ 6月14日（土）

【カリキュラムコード】 看護師 2-2・2-1 / 薬剤師 2-2・2-1 / 理学・作業療法士 2-2・2-3

時間	会場	セッション名	演題名	演者
14:25～15:25	第11会場 (アネックスホール1)	教育講演 77	リウマチ手外科のリハビリテーション治療	秋田 鐘弼 (大阪南医療センター 整形外科)

4. 日本医師会 生涯教育制度学習単位

日本医師会会員の方は、演題ごとに受講内容に応じた1カリキュラムコードと単位の取得が可能です。どの領域を何時間学習されたかご自身で申告してください。

<単位とカリキュラムコード>

■カリキュラムコード（CC）

- ・「日本医師会生涯教育カリキュラム <2016>2022年4月版」で定める、学習領域を示す84の項目。
- ・講演内容に応じ、受講者自身が演題ごとに1つのCCを決定してください。

例：糖尿病の内容 = CC76（糖尿病）

■単位

- ・学習時間を示すもの。30分 = 0.5単位とする。
- ・1日の上限はありません。挨拶、休憩時間は受講時間には含まれません。

例：糖尿病の内容の講演を合計3時間受講した = CC76を3単位

<受講を証明するもの>

学術集会の参加証明書（写しでも可）

<申告受付時期>

2026年4月30日（木）

<申告方法>

医師会会員情報システム（MAMIS）のマイページから申告いただくか、日本医師会雑誌2026年3月号に同封する申告書の「生涯教育単位等記入表」に、1年間で取得した単位およびカリキュラムコードを記入し、学術集会の参加証明書（写しでも可）を添付のうえ、所属の郡市区医師会に提出してください。

詳しくは日本医師会生涯教育 online（<http://www.med.or.jp/cme/about/index.html>）をご確認ください。

5. 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新履修単位

この第62回日本リハビリテーション医学会学術集会は、健康・体力づくり事業財団健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義3.0単位が認められます。（認定番号：256256）

【現地参加の場合】

ネームカード発券後、登録番号が確認できる「健康運動指導士証および健康運動実践指導者証」を、単位受付にお持ちください。「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付者一覧表」に登録番号

と氏名をご記入いただきましたら、受講証明書をお渡しいたします。受講証明書は登録更新申請までご自身で保管してください。また、登録・更新等の詳細は健康・体力づくり事業財団へお問合せください。

【Web参加の場合】

学術集会から3か月以内に、本学術集会の参加証明書のコピーを含む単位認定に必要な書類を健康・体力づくり事業財団へご自身で送付してください。

6. 日本運動器科学会 運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会 1 講演：1 単位（1,000 円）

※現地参加でのみ単位取得可能です。

一部の教育講演は、日本運動器科学会の資格継続研修会として認定されています。1日で最大4単位／3日間で最大6単位まで取得できます。単位取得可能な講演はS45～50でご確認ください。

単位受付（ニューホール）にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申込みください。受講証明書をお渡ししますので、必要事項を記入のうえキリトリ線で切り離し、講演終了後に上半分「セラピスト研修会事務局保存用」を講演会場出口のスタッフにお渡しいただき、下半分「受講者保存用」は各自で保管してください。尚、同時間帯のセッションはいずれか1つのみのご選択となります。

※「セラピスト認定番号（9桁の数字）」が必要となりますので、忘れずにご用意ください。

※受講証明書を、当日中に提出し忘れた場合は無効となりますのでご注意ください。

※単位取得ができるのは、セラピストとして認定されていて、認定証の有効期限があるセラピストのみです。資格取得研修会を受講しただけで、認定証を持っていない方や認定証の有効期限が切れてしまっている方が受講しても単位は取得できません。

7. 日本スポーツ協会 公認スポーツドクター 更新研修

※現地参加でのみ単位取得可能です。

一部の教育講演は、日本スポーツ協会の公認スポーツドクター更新研修として認定されています。資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて更新研修受講状況をご確認のうえ、対象セッションを合計4時間（240分）以上聴講してください。講演に遅刻もしくは途中退出した場合、その講演については聴講時間にはカウントされませんのでご注意ください。

単位受付にて「修了者名簿」に氏名・7桁の登録番号をご記入のうえ、「出席確認カード」を受け取ってください。「出席確認カード」に必要事項をご記入のうえ、参加証明書の写しとあわせて日本スポーツ協会にご自身で提出してください。（提出期限：2025年7月7日（月））

【送付先メールアドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp】

対象セッションは以下の表をご確認ください。

■ 6月14日（土）

時間	会場	セッション名	演題名	演者
8：30～9：30	第9会場 (Room C-1)	教育講演 68	少年野球肘検診 —スポーツ医学における 精力善用自他共栄—	松浦 哲也 (徳島大学病院 リハビリ テーション部)
9：40～10：40	第9会場 (Room C-1)	教育講演 69	下肢のスポーツ外傷・ 障害に対するリハビリ テーション治療	新井 祐志 (京都府立医科大学大学院 ス ポーツ・障がい者スポーツ医学)
10：50～11：50	第9会場 (Room C-1)	教育講演 70	腰部スポーツ障害にお けるリハビリテーショ ン診療の意義	酒井 紀典 (徳島大学 整形外科)
10：50～11：50	第11会場 (アネックスホール1)	教育講演 75	アスリートの腰痛とア スレティックリハビリ テーション	西良 浩一 (徳島大学大学院 運動機能 外科学)
13：15～14：15	第11会場 (アネックスホール1)	教育講演 76	スポーツに対するリハビ リテーション治療 一足 の機能回復をめざして—	熊井 司 (早稲田大学 スポーツ科学 学術院)

8. 日本骨粗鬆症学会

本学術集会は日本骨粗鬆症学会認定医および骨粗鬆症マネージャーの資格更新に必要な単位を取得できる学術集会として認定されています。(認定番号：250087)

ご自身のお名前が記載された学会参加証明書（コピー可）を5単位（非基本項目）の骨粗鬆症学会認定医受講証または3単位の骨粗鬆症マネージャー教育研修会受講証として取り扱います。学会参加の証として、認定更新時までPDF保存するなどして、ご自身で保管してください。当日、受講証は配布しません。

また、参加者名簿の記載も不要です。学会参加証明書のコピーを紛失された場合、単位として認められませんのでご注意ください。

登録・更新等の詳細は日本骨粗鬆症学会へお問い合わせください。

9. 日本医師会認定産業医研修会 1講演：生涯研修 専門研修 1単位

※現地参加でのみ単位取得可能です。

一部の教育講演および専門医共通講習会は日本医師会認定産業医制度における生涯研修会として認定されています。

(1) 事前申し込み

単位を取得するには、学術集会ホームページから参加登録をおこない、参加登録システム内で単位申込を済ませる必要があります。

【単位申込期限】2025年5月16日（金）正午

※なお、上記期限前であっても定員に達した場合は申し込みを締め切りますので、お早めにお申し込みください。

(2) 講演会場での手続き

(2)-1 本学術集会3日目の6月14日(土)のみアネックスホール1横のロビーに『産業医研修会受講カード・受講証明書受取窓口』を設けておりますので、受講カード・受講証明書をお受け取りください。

【受講カード・受講証明書 受取日時】

6月14日(土) 8:00～15:25(最終研修会開始10分前)

(2)-2 講演終了後に必要事項を記入のうえ受講カードを会場出口付近でご提出ください。

※遅刻・早退された方は単位認定できませんので予めご了承ください。

対象セッションは以下の表をご確認ください。

■6月14日(土)

第12会場(アネックスホール2) 定員:150名/1講演

時間	セッション名	演題名	演者
9:40～10:40	教育講演 79	介護労働者の腰痛管理 —基礎知識から対策まで—	長江 将輝 (京都府立医科大学大学院医学研究科 運動器機能再生外科学(整形外科))
10:50～11:50	教育講演 80	リハビリテーションセンター における就労支援と産業医の 関わり	菊地 尚久 (千葉県千葉リハビリテーションセン ター リハビリテーション科)
13:15～14:15	教育講演 81	復職に向けた自動車運転再開 支援の基本と課題	加藤 徳明 (社会医療法人陽明会 小波瀬病院 リハビリテーション科)
14:25～15:25	教育講演 82	働く人のメンタルヘルス	富永 敏行 (京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学)
15:35～16:35	専門医共通講習会 8	臨床医が知っておくべき治療 と仕事の両立支援	豊田 章宏 (労働者健康安全機構 中国労災病院 治療就労両立支援センター)

Ⅱ. 学術集会への参加、発表などにより単位取得可能な学会・団体について

単位申請については、各学会・団体にご確認のうえ、ご自身で行ってください。(50音順)

日本看護協会 認定看護師自己研鑽ポイント
日本緩和医療学会
日本義肢装具士協会 生涯学習システム単位
日本言語聴覚士協会
日本作業療法士協会
日本小児神経学会
日本神経学会
日本心臓リハビリテーション学会
日本頭痛学会
日本摂食嚥下リハビリテーション学会
日本糖尿病療養指導士認定機構 ※臨床検査技師・理学療法士のみ
日本認知症ケア学会
日本脳卒中学会
日本脈管学会
日本リウマチ学会
日本臨床神経生理学会
日本老年医学会
日本老年精神医学会